



2013年 5月 31日

Press Release

新潟県立新発田商業高等学校
楽天株式会社

新発田商業高校、IT技術活用能力の向上と社会性育成の一環として

電子商取引授業「楽天 IT 学校」を実施

新潟県立新発田商業高校（所在地：新潟県新発田市、校長：小形賢治、以下「新発田商業高校」）と楽天株式会社（本社：東京都品川区、代表取締役会長兼社長：三木谷 浩史、以下「楽天」）は、新発田商業高校情報処理科における科目「総合実践」の中で6月13日から約1年にわたり楽天が提供する電子商取引授業「楽天 IT 学校」を開講いたします。

「楽天 IT 学校」は、楽天が CSR 活動の一環として実施するもので、国内最大のインターネット・ショッピングモール「楽天市場」の店舗運営ノウハウを学生向けにアレンジした電子商取引授業です。

全国の商業高校では、科目「総合実践」において、「商業の各分野に関する知識と技術を実践的活動を通して総合的に習得させ、ビジネスの諸活動を主体的、合理的に行う能力と態度を育てる」授業を展開しています。その内容として「マーケティングに関する実践」、「ビジネス経済に関する実践」、「会計に関する実践」、「ビジネス情報に関する実践」の2項目以上にまたがる総合的な内容を扱うこととなっています。

「楽天 IT 学校」で取り扱う内容には、販売戦略の立案や商品開発などのマーケティングの内容があり、また Web ページの企画、作成においてはビジネス情報の内容も含まれております。

また、新発田商業高校情報処理科では、1、2 年次に経済産業省が主催する情報処理技術者試験の基本情報技術者試験合格を目指し、ソフトウェアやネットワークなど IT 技術の基礎の他、経営戦略や管理技術について学習してきており、これらの知識や技術を活かした取り組みが期待できます。

このようなことから新発田商業高校では、科目「総合実践」において、商業高校で学んだ各分野の知識と技術についてより一層の理解を深めるため同授業を実施することにいたしました。

「楽天 IT 学校」のねらいは、電子商取引について実践的な授業を行うことにより、子供たちの社会性を養うことです。「楽天 IT 学校」では、授業の一環として、「楽天市場」店舗協力による職場体験のほか、販売実践も行います。そのため、生徒たちは電子商取引に関する基礎知識や技術を取得できるとともに、普段見ることのできないネットショップ運営者の試行錯誤を知り、“商品を売る難しさ”や“働くことの大切さ”への理解を深めることができます。

楽天と新発田商業高校は、「楽天 IT 学校」を通じて、時間や場所を選ばず運営することができる電子商取引の可能性を学ぶ機会を同校生徒に提供することで、将来、IT を活用して地域経済の活性化に携わることのできる人材の育成を推進してまいります。

■ 楽天 IT 学校について（<http://corp.rakuten.co.jp/csr/education/it-school/>）

「楽天 IT 学校」は、次世代を担う生徒たちにインターネットショッピング運営の実体験を通じ、実践的な電子商取引を学ぶことのできる機会を提供する出張授業です。楽天スタッフに加え、地元の「楽天市場」出店者も講師を務める楽天×地元企業×生徒による新しいスタイルの授業で、授業期間は1校につき約1年となります。

授業内容は、ネットショップを成功させるためのフレームワーク（枠組み）やノウハウを共有する「場」として、「楽天市場」の出店者向けに開講する「楽天大学」の講座内容をアレンジしたものです。職場訪問、ネットショップにおける販売戦略の立案、ホームページ作成による売り場の構築、商品プロデュース、実際の販売までを実践していきます。

また、最終的に全国の「楽天市場」出店者が一堂に会する「楽天新春カンファレンス」内で「楽天IT学校」を開講している全高校参加によるプレゼン大会を実施し、実際にネットショップを運営する出店者の評価を得る機会を設けます。これにより高校生間の電子商取引に関する知識等の習得状況やプレゼン方法などの成長レベルの共有も図ってまいります。

【具体的な授業内容】

- ・商品紹介のポイントを知る
- ・「楽天市場」出店店舗による講演
- ・マーケティングを考える
- ・出店店舗訪問と職場体験
- ・商品企画作成およびWeb ページラフ作成開始
- ・Web ページラフ案完成
- ・Web ページ作成および商品販売開始
- ・売上検証および検証を受けてのWeb ページ編集

6月13日（木）の授業の概要

日	時	2013年6月13日（木曜日）
		13時30分から15時20分（5時間目、6時間目）
場	所	新発田商業高等学校プログラム実習室（特別棟3階）
生	徒	3年生 39名（情報処理科）
内	容	インターネットショップの基本、商品紹介のポイントを知る

楽天は、「インターネットを通じて、人々と社会を“エンパワーメント”し、自らの成功を通じ社会を変革し豊かにする」をミッション（使命）として事業展開を図ってまいりました。平成19年の会社創立10周年を機に、より一層の社会貢献・地域活性化を推進すべく様々な取り組みを開始し、CSR活動の一環として「楽天IT学校」を開始いたしました。

また、平成20年から「楽天市場」内で展開する地域活性化コンテンツ“ニッポンを元気にしよう！プロジェクト”「まち楽」（<http://event.rakuten.co.jp/area/>）開設以降は、47都道府県との関係性が構築され、自治体から「楽天IT学校」の実施要請をいただくようになっております。

文部科学省から2010年に新高等学校学習指導要領が発表されて以降、特に学校から多くの問い合わせをいただいております。

【問い合わせ先】

新発田商業高等学校 商業科 大竹 賢造

TEL：0254-26-1388 Email：otake.kenzo@nein.ed.jp

楽天株式会社 広報部 横井

TEL：050-5817-1104 Email：pr@mail.rakuten.com